



ISK

ニュースレター 2016年 9月号

クィーンズランド州 大学入試

日本と比べオーストラリアはのんびりしていて、あまり勉強しないイメージがありますが、大学に行く事を希望する生徒は、最終学年Year12(日本の高校3年生)ともなると、その1年間の成績が大学受験に関わってくるので大変です。日々の各教科ごとのアサイメント(提出課題)とテストの結果の積み重ねが各学期の成績となり、OP スコア(Overall Position クィーンズランド州全体で自分の成績はどのくらい?を表す点数)に繋がります。

OPスコアを算出するものの一つQCS Queensland Core Skills試験は(日本のセンター試験に当たります。8月下旬に一斉に行われます。)暗記では対処できない、学校の日々の授業で培われた実力が試される試験内容となっています。例えば1つのテーマがあり(今年はSeeing Things 物事を見る)600語でスピーチ、小説、新聞記事、レポートどれか一つ書く筆記試験は日本のセンター試験とは大分違いますね。またこのQCSの各学校の平均点によって個人のOPスコアが影響を受ける為、学校毎のチーム戦となっています。OP1(最高ランク 各大学の医学部やクィーンズランド大学法学部などOP1でないと入れない。)の生徒が何人出たか?というのが子供をどこの学校に入れるかという目安になっています。

大学合格までの流れは9月いっぱいまでにQTAC Queensland Tertiary Admissions Centre に自分が行きたい大学の学部を第6希望まで記入して提出し、学部にもよりますが、12月下旬から1月にかけてQTACから自分が希望した大学の学部の中で1つだけ、入れる学部の通知が来て、行ける大学が決まります。

オーストラリアの大学に留学ご興味ある方は是非 au_info@isk.ne.jp までお問い合わせ下さい。